

# アムダや県立大と 災害支援活動協定

総社市

総社市は、国際医療NGO「AMDA（アムダ）」



調印した協定書を手に握手する関係者（総社市役所で）

や県立大（総社市）と、災害支援活動などに関する連携協定を結んだ。

市は2008年に県立大と包括協定、09年にAMDAと多文化共生に関する協定を締結。それぞれの専門性や先進性などを生かし、地域社会や国際社会により貢献しようとして、三者協定に発展させることになった。

協定では災害支援のほか、地域振興や教育・人材の育成などの推進が盛り込まれている。具体的には、南海トラフを震源とする巨大地震に対応するための連携プログラムの策定▽三者による被災地支援▽海外からの留学生の受け入れ▽障害者支援プログラムづくり――などに取り組むとい

片岡聡一市長は「今後災害支援費の予算化を検討し、条例の整備もしたい」と話している。